

Partial Translation of Japanese Laid-open Utility Model
Publication No. 60-150355
(Published on October 5, 1985)

Japanese Utility Model Application No. 59-39806
(Filed on March 19, 1984)

Title: TENSION ADJUSTING DEVICE

Applicant: TOKICO LTD.

<Front Page, left column, lines 2 to 14, Claim (Partial translation)>

A tension adjusting device which is interposed in a power transmission using a chain, comprising:

a cylindrical body forming a slot on the circumferential wall in the axial direction;

a rod which is inserted into said body and has an outside end engaged with said power transmission;

a compression spring which is arranged in said body and urges said rod toward the inside of said body;

a pointer which has an end facing said slot and is rotatably installed to the other end of said rod in said body,

a scale which is marked on said body along said slot;

a fixing means which is arranged in said body and fixes said rod to said body by displacing said slot in the approaching directions; and

a joint member which is installed on the opposite side of the rod-inserting side of said body and is connected to said chain of said power transmission.

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭60-150355

⑩ Int. Cl.

F 16 H 19/02
B 25 J 9/06
F 16 G 11/12

識別記号

庁内整理番号

7812-3J
7502-3F
8312-3J

⑬ 公開 昭和60年(1985)10月5日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑭ 考案の名称 張力調整装置

⑮ 実 願 昭59-39806

⑯ 出 願 昭59(1984)3月19日

⑰ 考 案 者 内 海 典 之 横浜市戸塚区笠間町1555-1 第3大船パークタウン

⑱ 出 願 人 ト キ コ 株 式 会 社 川崎市川崎区富士見1丁目6番3号

⑲ 代 理 人 弁 理 士 専 優 美 外1名

⑳ 実用新案登録請求の範囲

サーボ系の、チェーンを用いた動力伝達部に介装する張力調整装置において、周壁に軸方向のすり割を形成したシリング状本体と、該本体に挿入され外部の一端部を前記動力伝達部に係合するロッドと、前記本体に内装され前記ロッドを本体内部奥側へ付勢する圧縮ばねと、一端部を前記すり割に臨ませつゝ前記本体に存するロッドの他端部に回転自在に取付けられた指針と、前記すり割に沿う本体上にマーキングされた目盛と、前記本体に付設され前記すり割を近接する方向に変位させて前記ロッドを本体に固定する固定手段と、前記本体の反ロッド挿通側に取付けられ前記動力伝達部のチェーンに結ぶ継手部材と、から成ること

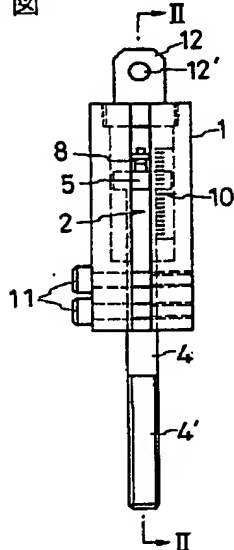
を特徴とする張力調整装置。

図面の簡単な説明

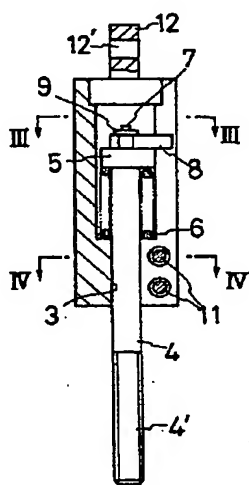
第1図は本考案にかかる張力調整装置の構造を示す正面図、第2図は第1図におけるII-II線に沿う断面図、第3図は第1図におけるIII-III矢視線に沿う断面図、第4図は第1図におけるIV-IV矢視線に沿う断面図、第5図は多関節形工業用ロボットの外觀斜視図、第6図は従来の動力伝達部の構造を示す側面図、第7図は従来の張力調整装置の構造を示す断面図である。

1……本体、2……すり割、4……ロッド、6……圧縮ばね、8……指針、10……目盛、11……ボルト(固定用)、12……継手部材、62 a, 62 b……チェーン。

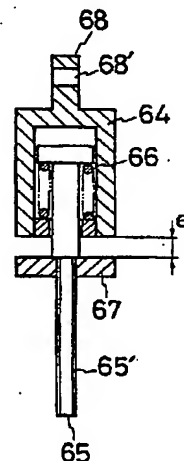
第1図



第2図

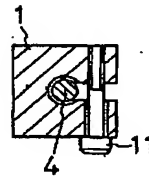
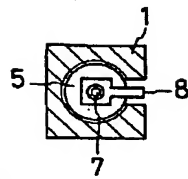


第7図



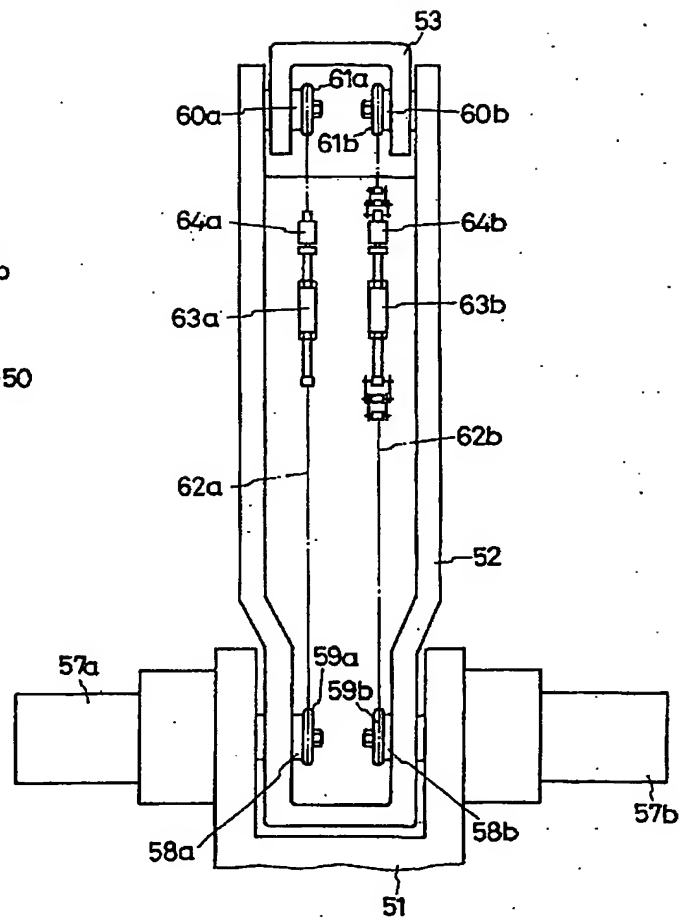
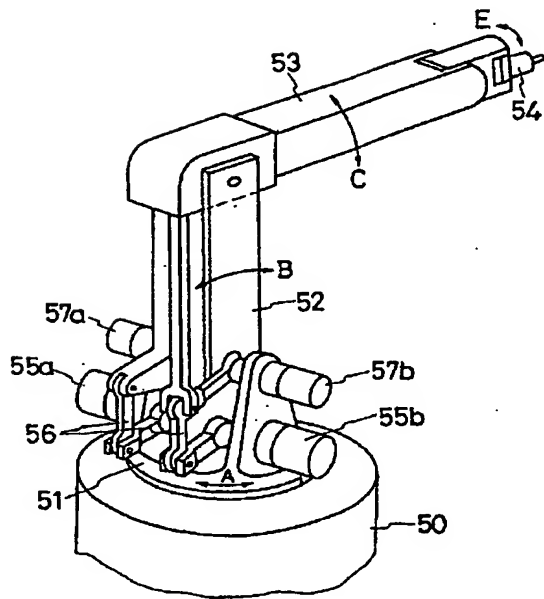
第 3 図

第 4 図



第 5 図

第 6 図



昭 63. 4. 7 発行

昭和59年実願第39806号(実開昭60-150355号、昭和60年10月5日発行公開実用新案公報60-1504号掲載)については実用新案法第55条第2項において準用する特許法第17条の2の規定による補正があつたので下記のとおり掲載する。

Int. Cl. ⁴	識別記号	庁内整理番号
F 16 H 19/02		7617-3J
B 25 J 9/06		7502-3F
F 16 G 11/12		8312-3J

記

1 実用新案登録請求の範囲を次のように補正する。

⑦実用新案登録請求の範囲

サーボ系の、チェーンを用いた動力伝達部に介装する張力調整装置において、周壁に軸方向のすり割を形成したシリンダ状本体と、該本体内に挿入され外部の一端部が前記動力伝達部に係合するロッドと、前記本体に設けられ前記ロッドを本体内部側へ付勢するばねと、一端部を前記すり割に臨ませ、他端部が前記本体内部に存するロッドに回転自在に取付けられた指針と、前記すり割に沿う本体上にマーキングされた目盛と、前記本体に付設され該本体を縮径する方向に変位させて前記ロッドを本体に固定する固定手段と、前記本体の反ロッド挿通側に取付けられ前記動力伝達部のチェーンに結ぶ継手部材と、から成ることを特徴とする張力調整装置。

昭和59年実願第67140号(実開昭60-178623号、昭和60年11月27日発行公開実用新案公報60-1787号掲載)については実用新案法第55条第2項において準用する特許法第17条の2の規定による補正があつたので下記のとおり掲載する。

Int. Cl. ⁴	識別記号	庁内整理番号
F 16 C 25/06		7127-3J
35/063		7127-3J

記

1 図面の簡単な説明を次のように補正する。

明細書の第10頁の下から第3行目において、「一実施」とあるを、「一実施例」と補正する。